

府大教ニュース

- ・中百舌鳥事業場
過半数代表者選出選挙について

2023. 3. 2

発行

No. 785

府大教情宣部発行

堺市中区学園町1-1
大阪公立大学内

TEL/FAX 072(257)8992

e-mail: fudaikyou@leto.eonet.ne.jp

http:// fudaikyo.org/

中百舌鳥事業場過半数代表者選出選挙 岸田正夫府大教副委員長を推薦します

大阪府大学教職員組合中央執行副委員長の岸田正夫さん(農学研究科)が2023年度中百舌鳥事業場過半数代表者選挙に立候補しました。2月22日から3月10日まで「信任投票」が行われます。

過半数代表者は、大学法人に対して就業規則の制定・改定時に意見を述べ、時間外勤務に関する36協定や裁量労働制についての労使協定を結ぶ権限等が与えられ、私たちの労働条件を決定する重要な役割を果たします。府大教は、過半数代表立候補者に中央執行副委員長の岸田正夫さんを推薦します。

今回の選挙権者(有権者)は、基準日(2023年2月1日)に中百舌鳥事業場に勤務する者(教員、法人職員、非常勤教職員)及び大阪府派遣職員とされており、管理職員も含まれます(ただし役員は除く)。

ポータル・アンケートシステムでの投票ができます

投票はポータル・アンケートシステムを利用して行うことができます。システムを利用しない場合はこれまでどおり投票用紙による投票もできます。また、フルタイムを除く有期雇用教職員、無期雇用教職員の方は郵送による投票になります。

1. 【投票方法】

ポータル・アンケートシステムによる投票(概要)

PC端末または各自のスマートフォンを利用し、投票者のOMUメールアドレスを入力し、ポータルシステムにログインした上で投票をしてください。

(具体的な操作方法は、ポータルに掲示する「アンケートシステムからの投票方法」を参考にしてください。)

投票用紙による投票

A11棟2階 人事課にて交付する投票用紙にて投票を行ってください。

郵送による投票

フルタイムを除く有期雇用教職員、無期雇用教職員の方は、別途、郵送する投票用紙を返送して投票を行ってください。

2. 【投票日時】

ポータル・アンケートシステムによる投票、

投票用紙による投票とも：2023年2月22日(水)～3月10日(金)午後5時

「労働者の過半数代表者」への立候補について（所信表明）

私は、このたび大阪府大学教職員組合（府大教）の推薦を受けて、2023年度の中百舌鳥事業場の「労働者の過半数代表者」に立候補しました。

私は昨年度も過半数代表者として、発足したばかりの公立大学法人大阪の新たな勤務労働条件を決める労働協定の締結に向けて、裁量労働制、時間外・休日労働、一斉休憩付与原則の適用除外についての労使協定の締結など労働者の権利を守るために重要な責務を果たすとともに、就業規則改定をはじめ給与改定や退職手当を含む各種手当の不利益な変更の緩和など、府大教の副委員長として、使用者（法人）との様々な労働協定の交渉を行い、勤務労働条件の改善のために活動してきました。いくつかの懸案については解決のめどが着きつつありますが、新法人による中百舌鳥事業場の教職員に対する様々な不利益が完全に解消したとはいえません。それらの更なる改善を目指した労働組合の活動が重要となる中で、この4月から引き続き組合活動を基盤として、組合未加入の方々を含めた全教職員の立場を代弁し、中百舌鳥事業場過半数代表者の責務を果たしていきたいと考えています。2022年度、運営費交付金や教職員の削減にとまない過酷なものとなった大阪公立大学中百舌鳥キャンパスで働く教員、職員、非常勤職員の労働環境の改善に向けた議論は大学統合後に生じた様々な混乱のためにあまり進んでいません。そのため労働者の不利益を許さず適正な勤務労働条件を確立するための喫緊の課題である勤務労働条件に関わる労働組合との協議について過半数代表者や教職員組合の活動は重要性を増しています。

私が過半数代表者として選出されました場合には、府大教並びに大阪府大学教職員ユニオンとともに、中百舌鳥キャンパスにおける労働環境のさらなる悪化を食い止めるため、改善に向かうよう最大限の努力を尽くす覚悟です。のみならず大阪公立大学教職員労働組合とも協力し、大阪公立大学の全教職員の連携を図れるようにも尽力する覚悟です。

最後に、少しでも多くの教職員の皆さんに教職員組合に加入していただき、皆さんと共に働きやすい大学づくりを目指すことを訴えて、立候補の所信表明とします。皆様のご支援をよろしく申し上げます。

農学研究科 准教授 岸田正夫
大阪府大学教職員組合 中央執行副委員長

教職員の皆さんは、必ず投票に参加しましょう！